

経理業務統合システム
ソフトウェア納入及び保守業務

調達仕様書（案）

2018年1月

独立行政法人 国際協力機構

目 次

1	調達案件の概要	3
1.1	調達件名	3
1.2	調達の背景	3
1.3	調達の目的	3
1.4	調達の範囲	3
1.5	経理業務統合システムの概要	3
1.6	共通サーバ基盤の概要	4
1.7	用語定義	4
2	満たすべき要件に係る事項	4
2.1	品名及び数量	4
2.2	保守契約期間	4
2.3	導入作業要件	5
2.4	納品形態	5
2.5	納品期日	5
2.6	納品場所	5
2.7	支払条件	5
2.8	遵守する法令等	5
2.9	情報開示	6
2.10	入札に関する事項	6
2.11	再委託に関する事項	6
2.11.1	再委託の制限及び再委託を認める場合の条件	6
2.11.2	承認手続き	6
2.11.3	再委託先の契約違反等	6
2.12	その他	7
2.12.1	入札金額内訳書	7
2.12.2	紛争又は疑義が生じたとき	7

<添付資料一覧>

【添付資料 1】 経理業務統合システム本番環境用ソフトウェア一覧 (ver1.00.00)

<閲覧資料一覧> *1

【閲覧資料 1】 経理業務統合システム本番環境用ソフトウェア一覧_詳細 (ver1.00.00)

【閲覧資料 2】 ISR-SRV-C-0187_ハードウェア・ソフトウェア一覧 (ver. 1.00.00)

【閲覧資料 3】 共通サーバ 要件定義書

*1 閲覧資料は電子媒体提供を行うが、一部機構内での閲覧のみに制限する資料がある。

1 調達案件の概要

1.1 調達件名

経理業務統合システム ソフトウェア納入及び、ソフトウェア導入業務

1.2 調達の背景

独立行政法人国際協力機構（以下「機構」という。）では、各部署で所有する業務主管システムにおいて共通的な課題があることから、システムの統制強化、多様な執務形態への対応等を目的として、「情報システム刷新計画」とそれに基づくアクションプランを2013年度に策定した。また、業務主管システム全体最適化に係る調査（2013年10月から2014年9月）を踏まえ、最適化の実現と維持のための枠組みを確立することを目的に、「業務主管システム最適化方針」（以下「最適化方針」という）を2014年度に策定した。

最適化方針に基づき、企画部、国際協力人材部、青年海外協力隊事務局、国内事業部、調達部、財務部及び情報システム室は、2016年4月から、機構全体のシステム刷新としての整合・統一を図りつつ、次期業務主管システムを具現化しているところである。

1.3 調達の目的

本業務の目的は、改修後の経理業務統合システム稼働に伴い必要となるソフトウェアの納入、インストール作業、保守の確保である。

1.4 調達の範囲

本調達の対象とする範囲は、2018年4月以降経理業務統合システムが稼働することとなる環境（共通サーバ基盤）において、経理業務統合システムが独自に必要なソフトウェアとソフトウェア導入である。

1.5 経理業務統合システムの概要

本調達の対象である経理業務統合システムは機構の経理処理の根幹業務を担う基幹システムであり、機構本部、国内及び在外拠点の全てから24時間365日利用されている。本システムを用いて予算執行/出納/物品・資産管理、ならびに決算処理を実施しており、機構内の基幹系システムの中でも特に重要なシステムであると同時に、機密性の高い情報を保持するシステムである。

また、本システムは約2000名のユーザが利用する大規模なシステムであり、今後のデータ増加分も含め、滞りなく業務を実施可能なシステム性能を確保できる、高い処理能力を備えることが必要である。

更に、将来的に機構の業務の変更が発生し、利用ユーザ数等の変更が発生した場合にも、柔軟に対応が可能なシステム構成/基盤であることが求められている。

1.6 共通サーバ基盤の概要

最適化方針に基づき、経理業務統合システムをはじめとする次期業務主管システムは、新たに構築される「共通サーバ基盤」上で稼働することを想定している。

共通サーバ基盤のサーバ機器及び OS 製品は、「共通サーバ基盤」にて調達・導入を実施するが、次期業務主管システム独自のミドルウェア等のソフトウェアの調達は各主管部で実施する。

共通サーバ基盤の要件については、「【閲覧資料2】共通サーバ要件定義書」を確認すること。

1.7 用語定義

本調達仕様書で使用する用語を、図表 1-2「用語定義一覧」に定義する。

図表 1-2 用語定義一覧

No	名称	定義（意味）
1	主管部	所掌業務遂行に必要なシステムの開発・運用を行う部門。
2	業務主管システム	各主管部が所管する情報システム。 経理業務統合システムは、財務部が主管する。
3	共通サーバ基盤	各業務主管システムを稼働させるためのハードウェアを提供する基盤。

2 満たすべき要件に係る事項

落札業者決定後、落札事業者は速やかに機構と契約を締結し、以下の要件を満たす調達を実施すること。

2.1 品名及び数量

【添付資料1】経理業務統合システム本番環境用ソフトウェア一覧（ver1.00.00）を参照すること。

2.2 保守契約期間

保守期間は、ソフトウェア購入時に最低限必要となる1年のメーカー保守を必須とする。また、次期業務主管システム稼働予定(2019年)以降についての保守については、別調達とする。

2.3 導入作業要件

納品時にソフトウェアの導入作業を行うこと。入札後、契約までに作業に係る詳細情報（ソフトウェアのパラメータ情報等）を機構から提示し、導入作業はソフトウェア提供業者が実施すること。

ソフトウェアの導入先となる環境については、「【閲覧資料2】共通サーバ 要件定義書」を確認すること。

2.4 納品形態

【添付資料1】経理業務統合システム本番環境用ソフトウェア一覧（ver1.00.00）に示すソフトウェア及びソフトウェア保守の導入、利用に必要な情報が記載されたライセンス証書、もしくは、ライセンスの保有を証明するオンライン画面のエビデンス資料などを納品物とする。

DVD メディアなどのソフトウェア媒体の納品は不要とする。

2.5 納品期日

2018年4月1日

2.6 納品場所

次の場所において引渡しを行うこと。

郵便番号 102-8012
東京都千代田区二番町 5 番地 25 二番町センタービル
独立行政法人国際協力機構

2.7 支払条件

ソフトウェアライセンス及び作業費については、機構による納品物及び導入作業の完了確認後に請求することができる。また、保守においては、四半期ごとの後払いとする。

2.8 遵守する法令等

本業務の実施において、民法、著作権法、不正アクセス禁止法、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律等の関連法規等を遵守すること。

また、機構の規程等を遵守すること。その際、機構と協議の上、必要な手続きを実施すること。

2.9 情報開示

機構が提供した情報を第三者に開示することが必要である場合は、事前に機構と協議の上、書面による承認を得ること。

2.10 入札に関する事項

本業務を実施する業者は、下記の要件を満たすこと。

- ・平成 28・29・30 年度総務省競争参加資格（全省庁統一資格）の「物品の販売」「役務の提供等」においてAの等級に格付けされた者であること。（「役務の提供等」の営業品目の「情報処理」、「ソフトウェア開発」又は「その他」に登録してある者であること。）
- ・請負者は ISMS (ISO27001) の認証を取得していること。なお、ISMS (ISO27001) は、本業務内容及び本業務を実施する部門を対象として認証を取得していること。
- ・請負者は ISO9001（登録活動範囲が情報処理に関するものであること。）の認証を取得していること。なお、ISO9001 は、本業務内容及び本業務を実施する部門を対象として認証を取得していること。
- ・Oracle パートナーランクにおいて「Platinum」として認定されていること。

2.11 再委託に関する事項

2.11.1 再委託の制限及び再委託を認める場合の条件

受託者は、機構から委託を受けた本業務の実施にあたり、その全部を一括して再委託してはならない。

2.11.2 承認手続き

本業務の実施にあたり、その一部について再委託を行う場合には、原則として予め再委託先に委託する業務の範囲、再委託を行うことの合理性、必要性及び再委託先の履行能力並びに報告徴収その他運営管理の方法について、機構の合意を得ること。再委託先における業務実施者は、Oracle、SVF の有資格者、導入実績のある者であること。付帯作業であるソフトウェア導入作業については、上記条件を必須とすること。

また、委託契約締結後にやむを得ない事情により再委託を行う場合には、再委託先について明らかにした上で機構の承認を得ること。

2.11.3 再委託先の契約違反等

再委託先において、本調達仕様書に定める事項に関する義務違反又は義務を怠った場合には、受注者が一切の責任を負うとともに、機構は当該再委託の中止を請求することができる。

2.12 その他

2.12.1 入札金額内訳書

落札業者決定後、落札事業者は、速やかに、機構へ【添付資料1】経理業務統合システム本番環境用ソフトウェア一覧（ver1.00.00）に記載の品名単位の落札価格での入札金額内訳書を提出すること。

2.12.2 紛争又は疑義が生じたとき

調達仕様書に記載のない事項について紛争又は疑義が生じたときは、協議の上、解決すること。

以上